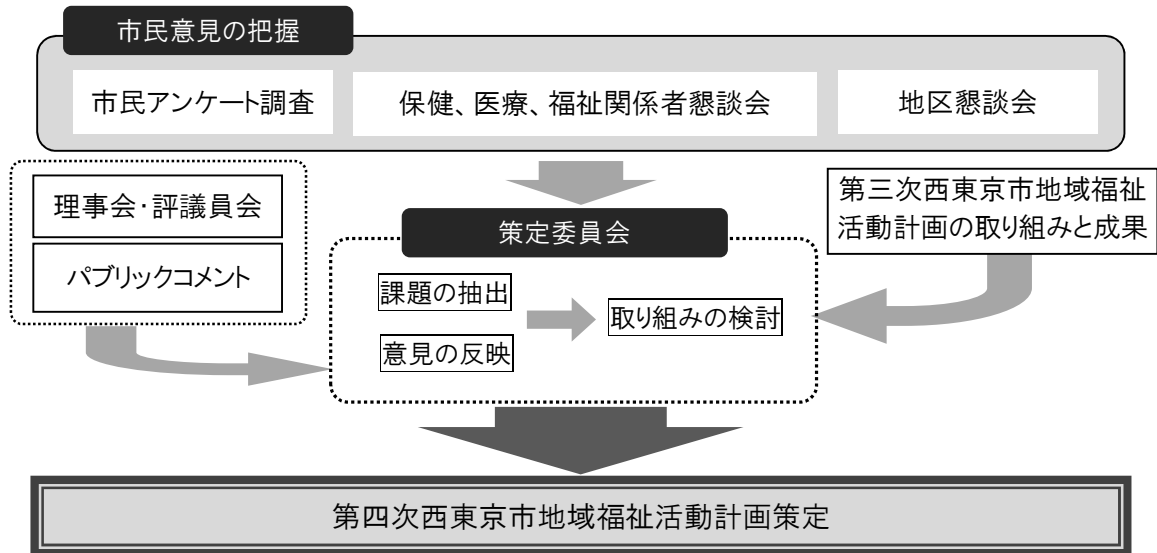


第8章 施策の展開

■ 策定体制

本計画の策定にあたっては、各調査結果や各懇談会から地域課題を抽出し、基本目標に沿って取り組み（施策の展開）の検討を行いました。



■ SDGs について

本章では、「目標達成に向けたおもな施策」ごとに、関連する「SDGs」のマークを示しています。

（１）SDGs（Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標）とは

OSDGs とは、平成 27（2015）年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ（行動計画）」にて記載された平成 28（2016）年から 2030 年までの国際目標です。

OSDGs は、持続可能な世界を実現するための 17 のゴール（目標）と 169 のターゲット（具体目標）で構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。また、SDGs は発展途上国も、先進国も取り組む普遍的なものであり、日本国内でも、さまざまな地域で積極的に取り組まれています。

○第四次西東京市地域福祉活動計画は、5年後という「近未来の西東京市」を見据えて策定した計画です。地域の皆さんが共に支え合い、いつまでも安全・安心なまちで暮らせるような地域をつくるために地域活動に取り組むことで、国際目標である SDGs の一部と深くつながるものと考えています。

○大きな目標を達成するために、何か大きなことをしなければならないということではありません。まずは、身近な地域で自分たちができることを考え、行動に移してみましょう。

（２）SDGs の目標の種類

SDGs は「17 のゴール（目標）」と「169 のターゲット（具体目標）」で構成されています。ここでは 17 のゴールについてアイコンとともにそれぞれの内容を見てみましょう。

1 貧困をなくそう 	1.貧困をなくそう あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ	10 人や国の不平等をなくそう 	10.人や国の不平等をなくそう 国内および国家間の格差を是正する
2 飢餓をゼロに 	2.飢餓をゼロに 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	11 住み続けられるまちづくりを 	11.住み続けられるまちづくりを 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする
3 すべての人に健康と福祉を 	3.すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	12 つくる責任 つかう責任 	12.つくる責任 つかう責任 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
4 質の高い教育をみんなに 	4.質の高い教育をみんなに すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	13 気候変動に具体的な対策を 	13.気候変動に具体的な対策を 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
5 ジェンダー平等を実現しよう 	5.ジェンダー平等を実現しよう ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る	14 海の豊かさを守ろう 	14.海の豊かさを守ろう 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する
6 安全な水とトイレを世界中に 	6.安全な水とトイレを世界中に すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する	15 陸の豊かさを守ろう 	15.陸の豊かさを守ろう 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	7.エネルギーをみんなに そしてクリーンに すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	16 平和と公正をすべての人に 	16.平和と公正をすべての人に 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
8 働きがいも経済成長も 	8.働きがいも経済成長も すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用および働きがいのある人間らしい仕事を推進する	17 パートナリープで目標を達成しよう 	17.パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	9.産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る	▼外務省 SDGs ホームページ https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html 	

■本章の見方

基本目標4 包括的な相談支援体制の構築・コーディネート

～必要な支援が届き 安心して暮らせるようにしよう～

高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者等の支援が必要な人に対し、適切に、関係機関が必要な支援を考え、連携して取り組むことが必要です。

各種機関とのネットワークを強みに、困っている人を受け止める仕組みづくるとともに、受け止めた困りごとを包括的に解決していく「西東京市スタイル」を進めていきます。

基本目標ごとに課題と方向性を示しています。

▶▶2024年の西東京市の姿

相談先に迷うことなく
つながっています



誰一人取り残さずことなく
支援につながっています

本計画を策定した5年後、西東京市がどのようになっているとよいかを示しています。

▶▶目標達成に向けたおもな施策

施策①	困っている人に手を差し伸べる仕組みづくり
 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が共通した「持続可能な開発目標」です	 1 貧困をなくそう 3 すべての人に健康と福祉を 10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを
内 容	・社協に困りごとが集まり、解決する仕組みづくりに

基本目標の達成に向けたおもな施策を示しています。

目標達成に向けたおもな施策ごとに関連するSDGsのマークを示しています。

施策の内容を示しています。

具現化するためのアクションプラン

1. 地域のネットワークを生かしながら寄り添い支援の充実を図ります（継続）
2. 就労準備支援事業と連携を強化し、相談支援を実施します（継続）
3. 生活サポート相談窓口による出張相談会に新たに取り組めます（新規）
4. 他の制度を担う相談窓口と連携し、相談支援を実施します（継続）
5. 相談支援体制の質的・量的向上に努めます（充実・強化）
6. 閉じこもりの発見に努め、地域とつながれるよう支援します（継続）
7. 地域共生社会の実現に向け、市内社会福祉法人と相談支援体制の検討に着手します（新規）

施策の具現化に向けて西東京市社協が取り組むアクションプランを示しています。

▶▶基本目標4に関連するその他のアクションプラン

1. 新たに法人後見事業を実施します（新規）
2. 任意後見事業の実施について検討します（新規）

目標達成に向けたおもな施策には関連しないが、基本目標と関連のある、西東京市社協が取り組むアクションプランを示しています。

基本目標 1 地域コミュニティへの参加促進

～支え合える地域のつながりをつくろう～

自治会・町内会への加入率が低く、その数も減ってきており、「地域のつながりが希薄化している」、「助け合いの意識が薄い」等の課題が市民意見として挙げられています。

また、「活動の場がない」、「気軽に参加できる居場所がない」等の場の問題のほか、災害時等のいざというときの助け合いの関係性が薄く、地域におけるつながりの強化に向けたきっかけづくりや居場所等の運営支援、日常的に市民同士がつながる仕組みづくりに取り組みます。

▶▶2024 年の西東京市の姿



▶▶目標達成に向けたおもな施策

施策 ①  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	地域がつながるきっかけづくり 3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう
内 容	・住民同士がつながる仕組みづくりに取り組みます ・多職種、他分野による安心・安全のまちづくりに取り組みます
具現化するためのアクションプラン 1. 地域課題を通じて、地域のつながりをさらに強化します（充実・強化） 2. 住民懇談会によるふれまち助け合い活動を推進します（継続） 3. 幅広い世代に地域活動を知ってもらい、引き続き社協の理解者、活動の参加者を増やします（継続）	

施 策 ②  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	参加しやすい居場所づくり 3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 11 住み続けられるまちづくりを 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう
内 容	- 参加しやすい居場所をつくるために活動者のネットワークをつくれます - 支援される側が支援する側となれるよう、「寄り添い支援」をします
具現化するためのアクションプラン - 地域のネットワークを生かしながら寄り添い支援の充実を図ります（充実・強化） - 地域における居場所づくりを推進します（継続）	

施 策 ③  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	災害時ネットワークの充実 10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を 17 パートナーシップで目標を達成しよう
内 容	- ボランティア・市民活動センターの機能を強化します - 平時から多職種・他分野との連携による安心・安全のまちづくりに取り組みます
具現化するためのアクションプラン - 多職種・他分野と協働し、地域の課題解決に向けたコーディネート機能をさらに強化します（充実・強化） - 社会福祉法人連絡会や行政等と連携し、災害時の取り組みや相談機能の連携について充実を図ります（充実・強化）	

基本目標２ 地域人材の育成～キラキラ輝き イキイキと地域で活動しよう～

地域福祉に関わる活動では、参加者の高齢化や若年層の参加が少ないなど、次世代の地域活動への参加が課題として挙げられています。

そのため、ボランティア等への参加の意志はあるが、活動に結びつかない人等に向けた参加促進方法の検討や、講座等の体系化に取り組むとともに、地域活動を継続して行うことができるよう支援を行います。

▶▶2024 年の西東京市の姿



普段からできるちょっとしたことで
一人ひとりが地域を支えています

「やってみたいな」が
実現できる地域に
なっています



▶▶目標達成に向けたおもな施策

施策 ①  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	新たな担い手の参加促進  4 質の高い教育を みんなに  10 人や国の不平等 をなくそう  11 住み続けられる まちづくりを  17 パートナリプで 目標を達成しよう
内 容	・次世代を担う若者に対する福祉教育等を拡充します ・新たな人材を発掘・育成します ・ボランティア・市民活動センターの機能を強化します ・地域活動者に対する講座を体系化します
具現化するためのアクションプラン 1. 地域で活動したいという市民のニーズに見合った活動を選択できるよう、ボランティア・市民活動センターのプラットフォーム機能を強化します（充実・強化） 2. 各種事業が密接に連携するために「地域づくりフェスタ」の開催について検討し、実施に向けて新たに取り組みます（新規） 3. 幅広い世代に地域活動を知ってもらい、引き続き社協の理解者、活動の参加者を増やします（継続） 4. あいあいサービス及びファミリー・サポート・センターのサービスの担い手の確保と育成に努めます（継続） 5. 市民後見人の養成に引き続き取り組みます（継続） 6. 地域の企業・団体・公民館・現役世代の担い手をつなぎ、協働することで、福祉に理解のある人材の育成強化を図ります（充実・強化）	

基本目標3 地域の課題解決力強化

～困りごとの解決に向けて いろいろな分野とつながろう～

地域の抱える問題は、複雑化・多様化しており、可能な限り地域で解決に導くためには、福祉分野の関係機関に限らず、地域における多くの機関や団体が地域の課題解決に向けた協力体制を確立することが求められています。

そのため、市内関係機関・団体との連携強化に取り組むとともに、「西東京市スタイル」を基盤に、地域課題の新たな解決手段の創出に取り組めます。

▶▶2024年の西東京市の姿

いろいろな分野の専門機関が
課題解決のために関わりをもっています



社会福祉法人、NPO、企業等が地域の力
となって取り組みを進めています

▶▶目標達成に向けたおもな施策

施策①  2030年に向けて 世界が意識した 「持続可能な開発目標」です	地域課題の新たな解決策の創出 1 貧困をなくそう 3 すべての人に健康と福祉を 10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナースhipで目標を達成しよう
内 容	・連携による解決の新しい仕組みをつくります ・創業支援等多様な関係機関・団体と福祉との協働に取り組めます
具現化するためのアクションプラン 1. 住民懇談会によるふれまち助け合い活動を推進します（継続） 2. 高齢者世帯のニーズに対応した社会資源の開発、講座等を開催します（継続） 3. 多職種・他分野と協働し、地域の課題解決に向けたコーディネート機能をさらに強化します（充実・強化）	

施 策 ②  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	地域活動者と関係機関との連携 16 平和と公正を すべての人に  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 
内 容	・さまざまな分野の専門職と課題解決のために連携を強化します ・関係機関と市民との協働の場をつくります
具現化するためのアクションプラン 1. 地域福祉コーディネーターのほっとネット推進員や関係機関に対する発信力をさらに強化します（充実・強化） 2. 地域サポート連絡会の機能の充実を図ります（充実・強化） 3. 多職種・他分野と協働し、地域の課題解決に向けたコーディネート機能をさらに強化します（充実・強化） 4. 地域課題の解決に向けた話し合いの場（円卓会議等）を設置します（継続） 5. 社会福祉法人連絡会や行政等と連携し、災害時の取り組みや相談機能の連携について充実を図ります（充実・強化）	

基本目標 4 包括的な相談支援体制の構築・コーディネート

～必要な支援が届き 安心して暮らせるようにしよう～

高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者等の支援が必要な人に対し、適切な支援をするために、関係機関が必要な支援を考え、連携して取り組むことが必要です。

各種機関とのネットワークを強みに、困っている人を受け止める仕組みづくりに取り組むとともに、受け止めた困りごとを包括的に解決していく「西東京市スタイル」を進めていきます。

▶▶ 2024 年の西東京市の姿

相談先に迷うことなく
つながっています



誰一人取り残すことなく
支援につながっています

▶▶ 目標達成に向けたおもな施策

施策 ①  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	困っている人に手を差し伸べる仕組みづくり 1 貧困をなくそう  3 すべての人に健康と福祉を  10 人や国の不平等をなくそう  11 住み続けられるまちづくりを  17 パートナリープで目標を達成しよう 
内 容	・社協に困りごとが集まり、解決する仕組みづくりに取り組みます
具現化するためのアクションプラン 1. 地域のネットワークを生かしながら寄り添い支援の充実を図ります（充実・強化） 2. 就労準備支援事業と連携を強化し、相談支援を実施します（継続） 3. 生活サポート相談窓口による出張相談会に新たに取り組めます（新規） 4. 他の制度を担う相談窓口と連携し、相談支援を実施します（継続） 5. 相談支援体制の質的・量的向上に努めます（充実・強化） 6. 閉じこもりの発見に努め、地域とつながれるよう支援します（継続） 7. 地域共生社会の実現に向け、市内社会福祉法人と相談支援体制の検討に着手します（新規）	

施策②  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	個別支援と地域支援によるニーズ解決     
内 容	・多問題を抱える人や相談窓口につながらない人への支援等地域課題の解決に向けて「西東京市スタイル」を推進します
具現化するためのアクションプラン 1. 職員誰もが相談を受け止め、適切にアセスメントできるよう相談力を強化します（充実・強化） 2. 社協内の部署間連携や関係機関と連携し、地域課題の解決の仕組みづくりを強化します（充実・強化）	

施策③  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	生活を支えるための社会資源の開発     
内 容	・関係者による検討の場をつくります ・生活環境を把握し、課題解決のために社会資源の開発に取り組みます
具現化するためのアクションプラン 1. 社協内の部署間連携や関係機関と連携し、地域課題の解決の仕組みづくりを強化します（充実・強化）	

施策④  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	相談援助技術の向上    
内 容	・複合的な課題の解決を図ることができるよう、職員の相談援助技術の向上に向けて取り組みます
具現化するためのアクションプラン 1. 各種事業が密接に連携するために「地域づくりフェスタ」の開催について新たに検討し、実施に向けて取り組みます（新規） 2. 相談支援体制の質的・量的向上に努めます（充実・強化） 3. 社会福祉法人連絡会との連携による職員の育成に取り組みます（継続） 4. 研修体系に基づいた職員研修を継続して着実に実施します（継続）	

▶▶基本目標4に関連するその他のアクションプラン

1. 新たに法人後見事業を実施します（新規）
2. 任意後見事業の実施について検討します（新規）

基本目標 5 情報提供体制の充実

～誰にでも必要な情報が届く仕組みをつくろう～

福祉サービスに関する情報が少ない、社会福祉協議会の活動内容がわかりづらい、相談先がわからない等の課題が市民意見として挙げられています。

世代を問わず市民の手に届くようなさまざまな情報媒体の活用や、情報の内容の充実に取り組みます。

▶▶2024 年の西東京市の姿



▶▶目標達成に向けたおもな施策

施策 ①  2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です	情報提供体制と内容の充実 13 気候変動に具体的な対策を 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナースhipで目標を達成しよう
内 容	- あらゆる対象に必要な情報が届くよう、広報戦略を策定します - 関係機関への情報提供の仕組みづくりに取り組みます - 災害時に備えるために情報提供の仕組みづくりに取り組みます
具現化するためのアクションプラン 1. 広報力向上及び広報戦略の策定に着手します（新規） 2. 市民に必要な情報の整理、発信の充実を図ります（充実・強化） 3. 年代別広報媒体、広報媒体別情報、広報頻度等を検討し新たに取り組みます（新規） 4. 圏域ごとの地域情報の収集、整理、発信の仕組みづくりに取り組みます（新規） 5. 民生委員・児童委員、市内社会福祉法人、サロン活動者等関係機関への情報提供の充実を図ります（充実・強化） 6. 事業ごとに発行している情報紙を効果的に整理します（継続）	

基本目標6 「西東京市スタイル」を支える社会福祉協議会の基盤・運営強化 ～職員一人ひとりが 信頼されるよう スクラムを組もう～

第四次西東京市地域福祉活動計画を実施するために、自己財源の確保や職員の資質向上等に
取り組み、地域から信頼される組織運営が求められています。

地域の声としては、西東京市社協ならではのつながりを活用し、包括的に課題解決に取り組
むことができる組織づくりを期待する意見が挙げられています。

▶▶2024 年の西東京市の姿

地域の支援団体として地域から信頼され、
社協を応援する人が増えています



▶▶目標達成に向けたおもな施策

施策①  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	西東京市社会福祉協議会の財源の確保   
内 容	・自己財源の確保のための取り組みを強化します
具現化するためのアクションプラン 1. 「福しんごうくんの自己財源確保計画」の見直しと実施に引き続き取り組みます（継続） 2. 先進事例を研究し、さらに財源確保の拡充に取り組みます（充実・強化） 3. 新たに財源確保に関する職員研修を実施します（新規） 4. 新たなチャリティー事業の検討を行います（新規） 5. 新規会員と会費口数アップのため、新たにキャンペーンを実施します（新規） 6. 「会費とはなにか」をわかりやすく PR する方法を引き続き検討します（継続） 7. 圏域ごとに会員増強活動を担う社協協力員をサポートする新たな仕組みを検討しま す（新規） 8. 社協事業の周知の強化と募金・寄附金等の増強活動を積極的に行います（充実・強化） 9. 寄附・募金しやすい環境づくりの取り組みを強化します（充実・強化）	

施 策 ②  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	職員の資質の向上    
内 容	・地域福祉の中核を担えるよう職員の資質の向上に取り組み、職員体制を強化します
具現化するためのアクションプラン 1. スーパーバイザーによる事例検討会を実施し、相談援助技術の向上に努めます（新規） 2. 研修体系に基づいた職員研修を着実に実施します（継続） 3. 職員誰もが相談を受け止め、適切にアセスメントできるよう相談力を強化します（充実・強化） 4. 職員による研究発表会を新たに実施します（新規） 5. 研修後のスキルの向上度合いを共有し、事業に活かす仕組みをつくります（新規） 6. 人事考課評価者の研修を継続的に実施します（継続） 7. 職員定員適正化計画を実行するため、引き続き西東京市と調整を図ります（継続） 8. 組織内 SNS 等の活用方法について新たに検討します（新規）	

施 策 ③  2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です	情報管理等安全性の強化  
内 容	・情報セキュリティポリシーを遵守し、情報管理体制を強化します
具現化するためのアクションプラン 1. 個人情報の取り扱いルール の制定等の環境整備に引き続き取り組みます（継続） 2. 事業やケースに関する問題や課題について共有します（継続） 3. 市からの受託事業のケースに関する情報の共有について検討します（継続） 4. 情報セキュリティポリシー実施手順書を作成します（継続） 5. 情報セキュリティに関する職員研修を継続的に実施します（継続） 6. 地域活動者等を対象とした情報セキュリティ研修会を新たに実施します（新規）	

▶▶基本目標 6 に関連するその他のアクションプラン

1. 評価対象となる「事務事業評価項目」を見直します（継続）
2. 有効的な人事考課制度を引き続き実施します（継続）
3. 組織基盤強化のため職員定員適正化計画の見直しを行います（継続）
4. 役員・評議員の改選事務を的確に行い、役員・評議員と協働して事業を実施します（継続）